

議案
第 25 号 ▶ 可決

令和 4 年度国民健康保険 特別会計予算

問 医療費適正化事業のレセプト※1点検を行った件数は。

答 医療費適正化事業は、埼玉県国民健康保険団体連合会によるレセプト点検後、市において、傷病名と診療内容に誤りがないかを点検する事業である。市では、毎月約 1 万 3300 件のレセプトを点検している。

問 再審査請求※2の結果、診療報酬が減額となった件数は。

答 再審査請求となったレセプトのうち、請求が通った（減額となった）ものは、2 年度に 385 件あった。

※ 1…医療用語でいうレセプトとは、診療報酬明細書のこと。

※ 2…内容に疑義があり、埼玉県国民健康保険団体連合会に審査を依頼すること。

議案
第 26 号 ▶ 可決

令和 4 年度後期高齢者 医療特別会計予算

反対討論

後期高齢者の保険料は、年々引き上げられ、高齢者の生活を脅かしている。埼玉県後期高齢者医療広域連合では 4 年度、5 年度の保険料が 2292 円引き上げになった。さらに、75 歳以上の医療費窓口負担を 2 割に引き上げようとしており、この予算には反対である。

賛成討論

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療を支える大きな役割を果たしている。後期高齢者の医療費の増加、それを支える現役世代の負担の上昇が懸念されているが、安心して医療サービス

議案
第 27 号 ▶ 可決

令和 4 年度介護保険 特別会計予算

反対討論

この制度は、介護を家庭から社会で支えるものとして実施されてきたが、高い保険料と利用料を負担しきれず、制度を利用できない人々が少なくない。国庫負担の調整交付金の改善も進んでおらず、もっと国への制度改善を働きかけるべきである。

賛成討論

急速な高齢化の進展に対応するため、第 8 期介護保険事業計画の趣旨にのっとり、的確な事業への予算配分になっている。また、介護保険制度の趣旨にのっとり、高齢者が安心して暮らせるよう適正に編成されていると認められる。

議案
第 28 号 ▶ 可決

令和 4 年度白岡駅東部中央土地 区画整理事業特別会計予算

問 本定例会で配布された資料について、4 年度における実施面積が少ない印象を受けるが、この理由は。

答 現在、3 年度の繰越事業を含め、都市計画道路白岡宮代線の橋梁工事を進めているところである。また、市としては、白岡駅東口線周辺の整備を進める必要があると考えているが、地権者の理解を得て進める必要がある。今後の状況によっては、市議会に補正予算の議案を提出し、説明をさせていただきながら進めていきたいと考えている。

〈令和 4 年度特別会計予算〉

議案	特別会計	歳入・歳出 / 対前年度比	主なもの	
第 25 号	国民健康保険	45 億 4226 万 8 千円	歳入	県支出金、国民健康保険税、繰入金
		0.04%	歳出	保険給付費、国民健康保険事業費納付金、保健事業費
第 26 号	後期高齢者医療	8 億 135 万 5 千円	歳入	後期高齢者医療保険料、繰入金
		13.8%	歳出	後期高齢者医療広域連合納付金、保健事業費、総務費
第 27 号	介護保険	36 億 6323 万 4 千円	歳入	保険料、支払基金交付金、国庫支出金、繰入金、県支出金
		7%	歳出	保険給付費、地域支援事業費
第 28 号	白岡駅東部中央 土地区画整理事業	1 億 2802 万 7 千円	歳入	繰入金、国庫支出金
		21.8%	歳出	事業費、総務費